

# 市民のひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。



## かのやに住んで10年です。妊娠

するとばら園のフリーパスを買い、出産前は安産のためのウォーキング。産後は赤ちゃんとの気分転換に利用させてもらいました！おかげさまで出産は超安産、産後も赤ちゃんとの幸せな時間をすごせています。皆さんにもおすすめですよ！（はじめましてさん・30歳・女性）

バラや季節の花を観賞しながらのウォーキングは、気持ちも落ち着き、優しい気持ちになれるのではないのでしょうか。「ばら園ウォーキング」は、とても良いアイデアですね。

ばら園入口横の管理事務所では、ベビーカーの無料貸し出しも行っておりますので、ご活用ください。

また、市では妊娠・出産・育児を記録と情報でサポートする「母子健康手帳アプリ」で情報配信しています。「自治体設定」で「鹿屋市」を登録すると、市から子育てに関する情報等が届くほか、お子様の健康記録を

デジタル化・グラフ化できますよ。詳しくは、22ページでも紹介していますので、ご覧ください。

## ばら園無料入園日があるのはすご

くうれいしです。久々に霧島ヶ丘公園に行ったら「授乳室」ができていて、娘がすごく喜んでいました。赤ちゃん連れで公園に行っても授乳ができて困ると言っていたので、これからは3世代で霧島ヶ丘公園を楽しめそうです。（K・Yさん・61歳・女性）

ご意見いただいた授乳室は、昨年の4月に、寄附金を活用し、ばら園エントランス広場にプレイルーム等を備えた形で整備したものです。

かのやばら園の3月の見どころは、70種のパンジー、ピオラ、ランキュラスの「パンピラナ展」です。色とりどりの花々が春を呼び込むように次々と咲いています。

次の無料入園日は、3月10日（日）です。ぜひ親子3世代でお越しください。

今後も、1年を通じた魅力ある公園づくりを進めてまいります。



▲昨年園内に完成した授乳室・救護室

## 広報かのや2月号は、とても興味深いものでした。

今までの納めるだけで何に使われているか考えるヒマも無く「意味」を感じていなかったのですが、広報の決算報告を見て、市民として支えられ支えているということを知ることができました。今後も市全体のため、自分のために納税していることと思えました。（Yさん・35歳・女性）

広報かのやの「平成29年度決算を報告します」へのご意見ありがとうございます。

「決算」とは、市の1年間の収入と支出の結果です。平成29年度の市の決算は、収入が約554億円で、支出が約529億円でした。

収入は、市税のほか、国や県からの補助や使用料、手数料などがあります。最近では、牛肉や鰻が人気のふるさと納税による寄附金も大きな財源となっています。

支出では、高齢者や障がい者、子育て支援にかかる費用の割合が高くなっています。

今後も、市の取り組みを市民の皆さんに分かりやすくお伝えし、興味を持ってまちづくりに関わっていただけるように努力してまいります。

## 情報掲示板の催し物をチェック

して自分が楽しく参加できる行事をみつけています。仕事の都合で参加が無理な時はがっかりですが、次の号での情報を心待ちにしていますよ。鹿屋は色々な方々が一生懸命頑張っていることが誌面からあふれているので元気をいただけています。（K・Nさん・57歳・女性）

情報掲示板では、「募集・申請」、「お知らせ」、「講座」、「催し物」を色ごとに区分して、お伝えしています。

これからも、地域の行事や催し物などの情報を分かりやすく伝えてまいりますので、色々な行事に参加していただければと思います。

また、市内には、まだまだその頑張りや取り組みが知られていない方やグループが沢山いらっしゃると思いますので、「スポットライト」や「夢のかけはし」などで取り上げていきます。楽しみにしててください。

かのやばら園・霧島ヶ丘公園  
いま旬!  
**ランキュラス**  
～ラックスシリーズ～  
多彩な色の花びらが、まるでワックスがかかったように光り輝きます。ばら園で3年前から育苗管理するこの品種は、春を迎える3月、園内で光輝きます。